2026年11月13日
株式会社オープンハウスグループ
（東証プライム：証券コード3288）

オープンハウス、学生設計の戸建を実棟化する「3days DESIGN CHAMPIONSHIP 2026」最優秀賞を発表

第13回は武蔵小杉80坪の敷地が舞台。
過去作品即完売の実績持つ「本当に建てる」建築インターン、商品化に向け始動

株式会社オープンハウスグループ（本社 東京都千代田区、代表取締役社長 福岡 良介、以下「当社」）のグループ会社である株式会社オープンハウス・ディベロップメント（本社 東京都渋谷区、代表取締役 福岡良介）が毎年実施している、住環境や建築、土木、デザインを専攻する学生を対象にした、本当に建てる家を設計する超実践型のインターンシップ「3days DESIGN CHAMPIONSHIP 2026」のGRAND FINALが2026年10月20日に開催され、チーム「もり2クローバーGT」の企画「遊憶（ゆうおく）～遊びがやがて記憶になる～」が優勝しました。優勝チームには賞金50万円が贈呈され、設計プランはブラッシュアップののち、実際に建築・販売されます。



「3days DESIGN CHAMPIONSHIP」 について

本インターンシップは、株式会社オープンハウス・ディベロップメントが主催する、住空間・建築・土木・デザインなどを専攻する2028年3月卒業見込みの学生を対象とした、超実践型コンペ形式のプログラムです。今年で13回目を迎え、毎年全国各地の学生から多数の応募があり、歴代参加者数は約1700名に上ります。

最大の特徴は「優勝チームの企画作品をオープンハウス・ディベロップメントにて実際に建築し、販売する」というところです。これまでに12棟の建築実績があり、優勝チームの建築は毎年好評につき早期段階でご契約をいただいています。学生からは、現場の第一線で働く建設事業部社員からフィードバックを受け、よりレベルの高いプランやデザインを学ぶ、他にはない経験ができるとご好評をいただいております。

昨年の「3days DESIGN CHAMPIONSHIP 2025」優勝チーム「黒衣」の企画「国宝」も建築中で、今年11月下旬に竣工、1月以降に引き渡し予定となっております。

優勝はチーム「もり2クローバーGT」の企画「遊憶（ゆうおく）～遊びがやがて記憶になる～」に決定

今回の物件のお題は「武蔵小杉エリア・80坪の土地」。提示された敷地条件や物件概要に基づき、新築戸建ての設計プラン・デザインなどを競い合いました。

GRAND FINAL(決勝)の予選に当たる3daysのインターンシップは、7月から全4回にわたって開催され、500名近い応募者数から面接を勝ち抜いた合計88名、全19チームが参加しました。学生たちは、「実際にお

客様が住みたい！買いたい！と思うか」というお客様視点を大切にしながら、コンセプト設定から設計プランの立案・模型作成までを、現場で働くプロの丁寧なサポートを受けながら3日間で企画。3日目の最後に行われる企画プレゼンテーションには、オープンハウス・ディベロップメントの設計士が審査員として参加し、その投票によって各回の優勝チームが決定しました。

GRAND FINALは各予選を勝ち抜いた4チームによって行われ、企画をブラッシュアップして臨んだ学生たちの「絶対に優勝する」という高い意欲に、会場は熱気に包まれました。プレゼンテーションでは、その企画力はもちろん、暮らしの雰囲気まで感じるこだわりの模型に社員も驚いておりました。審査は①デザイン②施工実現性③模型④間取り⑤プレゼンテーションの5つの項目から行われ、オープンハウス・ディベロップメントの建設・技術に携わる社員460名以上による厳正な投票の結果、チーム「もり2クローバーGT」の企画「遊憶（ゆうおく）～遊びがやがて記憶になる～」がGRAND FINALの優勝を勝ち取り、優勝賞品として報奨金50万円が贈呈されました。今後、この優勝作品の企画は、プロの設計士との詳細調整を経て、実際に建築・販売されます。








「もり2クローバーGT」の企画「遊憶（ゆうおく）～遊びがやがて記憶になる～」の設計コンセプト

効率を重視する暮らしの中で失われつつある「ゆとり」を取り戻すため、さまざまな「遊び」を取り入れる住まい。





優勝した「もり2クローバーGT」チーム リーダー　松森 早保（マツモリ サホ）氏のコメント

「実際に自分たちが提案した家が建つ」という点に魅力を感じて応募した3daysインターンシップでした。初対面のメンバーとゼロから家づくりに挑戦する中で、当初は意見をまとめる難しさに直面しましたが、リーダーとして本音で話し合うことを大切にし、全員で「遊び」というコンセプトを徹底的に追求しました。2日目までは順位が低迷し、苦しい展開が続いたものの、最後まで諦めずにブラッシュアップを重ね、逆転優勝を果たすことができました。

努力が報われた瞬間は、嬉しさのあまり涙が止まりませんでした。実力派のライバルチームが揃うグランドファイナルでも「悔いなくやりきろう」と結束し、チーム全員が楽しんで挑めたことが結果につながったと感じています。 何よりも最高の仲間と悩み、笑い、一つの作品をつくり上げた時間は一生の宝物です。私たちが提案した家が実際に形となり、そこで暮らす家族の未来を想像できることが本当に嬉しいです。

特別審査員

オープンハウス・ディベロップメント 設計事業部 設計部 部長代理 新田 成人 のコメント

今年で13回目を迎えた3daysインターンシップですが、ファイナリスト4チームの模型やプレゼンテーションからは、この数日間にすべてを懸けて向き合ってきた学生たちの凄まじい熱意がひしひしと伝わってきました。

優勝を掴み取って本気で涙を流すチームがある一方で、本気で頂点を目指したからこそ言葉を失うほど悔しがるチームもありました。こうした妥協なき「本気度」のぶつかり合いこそが、本インターンシップ最大の価値だと実感しています。

偶然の出会いからチームを結成し、社員と本気で議論を交わしながら「この仲間だからこそカタチにできた」と言える住宅を設計しきった経験は、建築を学ぶ学生にとってかけがえのない財産になるはずです。「誰と仕事をするか」というものづくりの本質を体感できる場として、今後も熱い志を持った挑戦者たちに出会えることを楽しみにしています。

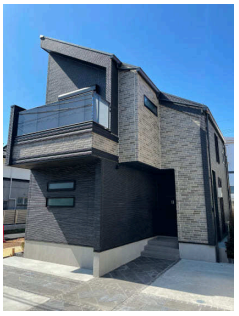
運営責任者
オープンハウスグループ 人材開発部 副主任 中村 駿 のコメント

「机上のデザインにとどまらず、ビジネスの最前線で動く『生きた建築』を体感してほしい」という強い想いのもと、今回初めて運営責任者を務めました。

実在する武蔵小杉の土地を舞台に、限られた敷地条件や事業性と向き合い、理想と現実の狭間で葛藤しながら仲間とともに一つの住宅を創り上げる。その過程には、大学の講義や設計課題だけでは味わえない、住宅づくりの難しさと、それを乗り越えた先にある大きな感動があります。思い通りにいかず悔し涙を流す姿や、仲間と本音でぶつかり合い幾度も挑戦を重ねるチームの熱量を間近で見届け、学生の皆さんが秘める可能性の大きさを改めて実感した3日間でした。

建築を学んだ先に広がる未来は、もっと自由で、もっと挑戦に満ちていいはずです。
自分たちの描いた一枚の図面が、いつか誰かの暮らしを支える本物の住宅になるという可能性を、学生のうちから肌で感じていただきたいと考えています。13年間受け継がれてきたこの挑戦の舞台を、次の世代へとつなぎ、来年度も建築を志す学生たちが未来への一歩を踏み出せるよう、さらに進化した「3days DESIGN CHAMPIONSHIP」を創り上げてまいります。

「3days DESIGN CHAMPIONSHIP 2026」GRAND FINAL 実施概要



主催：株式会社オープンハウス・ディベロップメント
開催日：2026年10月20日（火）
参加者：全4チーム
※予選全4回（参加者 88名、チーム数 19）の各優勝チーム
賞品：報奨金 50万円、企画した家が実際に建築・販売される
審査方法：5項目の採点をもとに、審査員と社員の投票の総得点数により決定
（5項目：デザイン、間取り、施工実現性、プレゼン、模型）
サイト：https://recruit.openhouse-group.com/intern-gizyutsu/
株式会社オープンハウスグループ Web サイト URL：https://openhouse-group.co.jp/
株式会社オープンハウス Web サイト URL：https://oh.openhouse-group.com/

企業概要

商号 株式会社オープンハウスグループ
本社所在地 〒100-7020 東京都千代田区丸の内 2-7-2 JPタワー20階（総合受付）・21階
創業 1997年 9月
代表者 代表取締役社長　福岡 良介
資本金 204億6,360万円
従業員数（連結）6,949名（2026年9月末時点）

＜本件に関するメディア関係者様からのお問い合わせ＞
株式会社オープンハウスグループ 広報（植田）
TEL：03-6213-0783　MAIL：pr@openhouse-group.com